

## 社会福祉法人よつ葉の会 平成29年度事業報告

### はじめに

平成29年度 社会福祉法人よつ葉の会では、従来の計画であった特別養護老人ホーム「瀬古の家」が守山区瀬古地域の皆様、行政各位の皆様、設計・建築業者の皆様、関係者の皆様のご理解ご協力のおかげをもちまして8月1日に開所致すことができました。

社会福祉法人よつ葉の会では、社会福祉法人らしく利用者・家族・職員・地域の皆様の願いを具体的な事業として進めてまいりました。障害者の皆様の24時間365日の支援はもとより、子どもの保育から高齢者の介護まで福祉を必要とされる皆様のために今後も事業を進めていきたいと思っております。

また、事業を進めていく上では、「人材」が最も必要不可欠な財産であります。人材確保・人材育成は、当法人にとりましても重要な課題であると、改めて痛感させられた1年間でもありました。自然成長では人は育成できるものではありません。法人内外の研修を充実させ、一人一人の課題・やりがい・働き甲斐・学びあいになるよう努力をしてまいりました。

人材確保につきましても、求人部を通して、若い年齢の職員の意見・提案を積極的に取り入れ進めてまいりました。29年度は中途採用も含め105名もの採用をさせていただきました。「福祉人材不足」の中で、今後もよつ葉の会で働きたいと思われる事業所の運営を進めていくことが大切だと思っております。

「よつ葉の会のブランド化」＝福祉・保育・介護をブランド化していくことを29年度の事業目標に進めてまいりました。福祉の負のイメージを払拭し、夢の持てる楽しい仕事にしていくことが内外ともに求められております。

最後になりますが、「楽しい福祉・保育・介護」、「社会に認められる福祉・保育・介護」をこれからも実現してまいります。沢山の楽しい行事・様々な年齢・障害にあわせた芸術・文化的な取り組みなどを発展させていきます。

## 1) 社会福祉法人制度改革の実施について

改正社会福祉法の施行に伴い、社会福祉法人よつ葉の会も制度に合わせて定款の変更及び諸規定の改正が行われました。29年3月には新しく評議員会の選任・解任委員会を設置し、4月1日付で新評議員が選出されました。6月17日に開催された第1回定時評議員会で新理事、新監事の選任を行い、続いて開催された理事会で理事長と副理事長（業務執行理事）各々選任され、理事長には鈴木美知子・副理事長には北村榮章が再任されました。

## 2) 高齢者福祉施設創設（瀬古の家）について

住所：名古屋市守山区瀬古東二丁目 218 番（約 604 坪）

事業内容：特別養護老人ホーム「瀬古の家」定員 60 名

老人短期入所事業 定員 15 名

従来の計画であった特別養護老人ホーム「瀬古の家」が守山区瀬古地域の皆様、行政各位の皆様、設計・建築業者の皆様、関係者の皆様のご理解ご協力のおかげをもちまして8月1日に開所致すことができました。30年度4月にはご利用者様もほぼ定員を満たす状況になっております。9月からは1階のよつ葉ホールにて「みんなの食堂」を毎月1回開催をしており、毎回50名近いお客様がみえております。次年度に向けては「歌声喫茶」「体操教室」などサロン活動も準備しています。

## 3) 鳥見まつり(5月14日)、夏まつり(7月15日)、よつ葉まつり(11月3日)等のお祭りを企画し、地域住民との交流の場を大切にする。

鳥見まつりは天気にも恵まれ大勢の地域の皆様にもお越しいただきました。夏まつりはオリジナルの「ごちそうカレー」を中心に沢山のメニューを食べていただくことができました。よつ葉まつりも建物の中や裏グラウンドにも大勢のお客様やイベントや利用者さん対応の沢山のボランティアの方々に支えられて無事に終わることができました。

## 4) 社会福祉法人よつ葉の会『よつ葉』ブランドを、地域に更に大きく広め、確実なものにしていく。

よつ葉ハッピーダンスクラブにおいては8月のど真ん中祭り以外に、9月27日には全国知的障害者福祉関係職員研究大会のウェルカムアトラクションにて

日本福祉大学の夢人党さん・庄内学区の皆さんと一緒に名古屋国際会議場センチュリーホールにて約30分演舞させていただきました。10月21日には名古屋まつりにて演舞させていただきました。

また、名障連絵画展・サポート協会ふれあいアート展等に、数多くの作品を出展し利用者の数名の方が受賞されました。さらに、よつ葉レストランを始めとしたしまして、パン・クッキー、大判焼（移動販売車）の製造・販売を強化し多くのお客様にご愛好いただきました。

- 5) よつ葉の会の利用者、保護者、職員の交流の機会として、合同ソフトボール大会(5月26日)及び合同運動会(10月7日)を実施し、スポーツを通じて、事業所間の親睦をはかる。

合同ソフトボール大会は開始前に雨が降ってきたため、午後から執り行いました。例年より短い試合となりましたが利用者さんも笑顔で盛り上がりました。合同運動会は気候のことも考え10月に行いました。準備や当日はグループホームの職員を中心に各事業所の職員が参加し協力しながらできました。利用者さん・保護者さん・職員合わせて300名を超える参加者で大いに盛り上がりました。

- 6) よつ葉の会合同避難訓練(10月10日)及び各事業所の避難訓練の強化  
防犯、防火、水害等、災害時の防災計画と組織体制の整備

10月10日は大規模震災の想定でよつ葉の家・鳥見作業所・よつ葉作業所の利用者さんがよつ葉の家の3階食堂に避難を行い、全体で防災の研修も行っている。職員も午前西消防署より2名講師として来ていただき1時間講義を受けた後、災害用のトイレの使用法などを裏グラウンドで研修している。また消防法の関係で非常通報装置の連動工事が必要な施設は29年度に終了している。

- 7) よつ葉の会文化発表会等の開催

11月25日に中電ホールにてよつ葉の会文化発表会が行われました。青年教室の音楽クラブ、よつ葉ハッピーダンスクラブ、フォーリーブズ、よつ葉こども園等の発表があり保護者さんも沢山見に来られ大盛況でした。12月1日～12月9日にてよつ葉の会芸術作品展がよつ葉の家3階食堂奥のパーテーション内にて行われ、よつ葉の会利用者の絵画教室、書道教室での作品や、日中活動の各作業班での作品等の展覧会を行い、優秀な作品は、新年会で表彰されました。

## 8) 人材育成の強化

人材確保につきましても、求人部を通して、若い年齢の職員の意見・提案を積極的に取り入れ進めてまいりました。29年度は中途採用も含め105名もの採用をさせていただきました。「福祉人材不足」の中で、今後もよつ葉の会で働きたいと思われる事業所の運営を進めていくことが大切だと思っております。内部研修も上半期・下半期に分かれて現場ごとや専門分野ごとに合わせた内容の講義や外部研修の発表も行いました。優れた発表者5名を2月の職員・保護者合同研修会にて表彰を行いました。

## 9) その他

西区のよつ葉こども食堂は毎月1回・第3土曜日開催を行い、保護者さんや地域のボランティアの方のお手伝いの力も借りて平均30名程度のお客さんが来てくださりました。守山区の瀬古の家の1階で9月より新たに「みんなの食堂」を毎月1回・第1土曜日に始めました。地域の高齢の方も沢山来てくださり毎回50名近くホールを満席にして賑わっています。